

2022年度 学生満足度調査結果まとめ

I. 調査目的

本学学生の大学生活に対する満足度の現状を把握すると同時に大学生活の実態を調査し、改善点のための基礎調査とする。

II. 対象者

(1) 本学1～4年次全学生（236人）を対象に調査用紙を配布・回収した。 9月30日実施、3年生は実習期間中9月～10月に実施した。有効回答について 一部未記入がみられるがすべて有効回答とした。

III. 結果

(回収率について)

- 1年生：98.6%（回収数72部/配布数73部）
- 2年生：87.7%（回収数64部/配布数73部）
- 3年生：71.2%（回収数37部/配布数52部）
- 4年生：94.7%（回収数36部/配布数38部）
- 全学年：88.6%（回収数209部/配布数236部）

1. 大学入学に関する満足度

(1) 入学したことの満足度

- ・全体的に満足である回答した学生は83.3%を占めており、本学への入学については概ね満足感を抱いている学生は多かった。昨年度は88.6%で若干満足度は減少していた。
- ・学年別でみると、2年生の満足度は72%と低く、昨年1年次の81%より満足度が下がっていた。反対に、4年生の満足度は88%と高く、昨年3年次では72%であったので満足度が上昇していた。

(2) 現在の満足度

- ・全体において、83.3%の学生が満足であると回答しており、昨年度の77.9%より若干上昇していた。
- ・学年別にみると、2年生の満足度は69%と低く、昨年の1年次も78%であり、満足度が低い傾向にある。
- ・昨年度との比較では、3年生と4年生について、70%台から80%台へ上昇していた。

2. 支援体制に関する満足度

- ・全体で満足度80%未満の項目は、4)の課外活動（部活・サークル・学園祭など）の支援体制であった。この項目については、昨年度はすべての学年で満足度が80%未満であり、今年度についても2年生と4年生については満足度が80%未満であった。
- ・4年生では、昨年度に満足度が80%未満であった項目の1)学修（授業・履修）に対する支援体制、2)研究（論文作成、レポート作成等）に関する支援体制、3)大学生活支援（奨学金、学生相談）に関する支援体制、8)保健室・健康面での支援体制、9)事務局職員の学生対応について、今年度の調査では満足度が80%以上に上昇していた。反対に、10)のネット環境（Wi-Fi・パソコン）の整備に関する支援体制の項目では、昨年度の満足度が94%であったが、今年度は75%に減少していた。
- ・10)のネット環境（Wi-Fi・パソコン）の整備に関する支援体制の項目については、2年生では79.3%であり、昨年度満足度の98%から減少していた。
- ・全体で満足度90%以上の項目は、1)学修（授業・履修）に対する支援体制、3)大学生活支援（奨学金、学生相談）に関する支援体制、6)国家試験対策に関する支援体制、7)アドバイザー制に関する支援体制、8)保健室・健康面での支援体制、9)事務局職員の学生対応であった。

3. 各施設・設備の満足度

- ・全体で満足度が90%以上の項目は、2) 図書室、6) ラウンジ、7) トイレ、8) 駐輪場・駐車場、9) 実習室であった。
- ・全体で満足度が80%未満の項目はなかった。
- ・2) の図書室については、3年生と4年生では、昨年度の満足度が80%未満であったが、両学年ともに満足度が80%以上に上昇していた。
- ・5) の売店・自動販売機について、2年生と3年生では満足度が80%未満と低く、3年生については、昨年度も満足度が60%台であった。
- ・9) の実習室については、昨年度と比較しても全学年100%の満足度が得られていた。

4. 学生生活に関する実態調査

1) 通学時間

- ・通学時間に関しては、回答のあった学生204人中90分未満が166人であり、81.4%であった。
- ・2時間以上通学にかかっている学生は204人中18人であり、8.8%であった。

2) 通学方法

- ・通学方法は、上位から自家用車114人、バスが101人、電車が38人、徒歩が24人、自転車が20人、バイクが1人であった。

3) 奨学金の受給

- ・全体で、回答のあった学生202人中130人（64.4%）が奨学金を受給していた。
- ・受給元について、上位から日本学生支援機構が105人、病院等の医療施設が16人、新潟県看護職員修学資金が7人、長岡医療と福祉の里が7人、市からが3人であった。

4) 1日の勉強時間

- ・回答があった学生165人のうち、30分未満が6人（3.6%）、30分以上60分未満が34人（20.6%）、60分以上90分未満が58人（35.2%）、90分以上120分未満が16人（9.7%）、120分以上が51人（30.9%）であった。

5) 図書館の利用状況

- ・学年ごとの利用割合は、1年生が31人（42.5%）、2年生が40人（54.8%）、3年生が30人（57.7%）、4年生が32人（84.2%）であり、学年が上がるごとに利用割合も高くなっていた。

6) 学習習慣について（複数回答）

- ・上位から、提出物は期限を守る、資格取得目指し勉強、授業中よく聞くの回答が多かった。

7) アルバイトについて

- ・アルバイトの有無については、回答のあった学生207名中131名（63.3%）がアルバイトを行っていた。
- ・アルバイトの職種については、上位から飲食店、小売販売業、塾・家庭教師の順が多かった。
- ・アルバイトの時間（1週間あたりの平均労働時間）については、回答のあった131人のうち、5時間未満が17人（13.0%）、5時間以上が35人（26.7%）、10時間以上が58人（44.3%）、20時間以上が18人（13.7%）、30時間以上が3人（2.3%）であった。

8) 部活動・サークル活動への参加の有無

- ・部活動・サークル活動への参加の有無について、回答のあった学生147人のうち74人（35.7%）が参加していた。残りの133人（64.3%）は参加していなかった。

- ・部活動・サークル活動に参加していない理由として、上位からアルバイト優先、次いで予習復習優先、趣味優先が同数であった。
- ・少数意見として、通学時間が長く、家が遠いことを理由としてあげている学生もいた。
- ・入りたい部活・サークル活動については、自由記載参照のこと。

5. 学生自身に関すること

1) アンケート回答数

- ・1年生70人、2年生63人、3年生36人、4年生35人

2) 住居

- ・回答のあった学生195人中117人（60.0%）がアパート生活であり、残りの78人（40.0%）は自宅だった。
- ・アパートの家賃として、回答のあった70名の学生のうち4万円台が29人（41.4%）と一番多かった。
- ・アパートの家賃として、次いで3万円台が20人（28.6%）、5万円台が13人（18.6%）となっていた。

3) 睡眠時間

- ・回答のあった学生202人のうち、6時間台の睡眠時間の学生が99名（49.0%）と最も多かった。次いで、5時間台が53人（26.2%）、7時間台が27人（13.4%）であった。
- ・平均睡眠時間は、1年生は5.97時間、2年生は5.82時間、3年生は5.68時間、4年生は6.46時間であった。

4) 食事摂取状況

- ・3食の食事を食べている学生は、回答のあった学生202人中164人（80.8%）であった。

5) 不安や悩みについて

- ・回答のあった学生205人中の110人（53.7%）が不安や悩みを抱えていた。

6) 不安や悩みの内容について（複数回答）

- ・上位から、勉学（成績・単位）が96人、就職・進路が68人、経済状況が27人、対人関係が20人、自分の体調・健康が19人、家族の体調・健康が6人、家庭環境が5人であった。

7) 不安や悩みの相談相手（複数回答）

- ・上位から、父・母が127人、学内先輩・友人が101人、学外の友人・先輩が92人、兄弟・姉妹が39人、大学教員が15人、恋人が14人、親戚が7人、学生相談室が6人であった。

8) 卒後の進路希望（複数回答）

- ・進学希望と回答した学生13名のうち、助産コースが8名、大学院が5名であった。
- ・就職希望と回答した学生のうち、病院勤務が153人（75.3%）と最も多く、次いで保健所が25人（11.8%）、市役所と学校が10人ずつ（4.7%）であった。